

[通常機体] ラ T 「機動戦士ガンダム SEED」

ラゴウ

機体名	ラゴウ	画像
型式番号	TMF/A-803	
英語名	LaGOWE	
所属		
パイロット	アンドリュー・バルトフェルト <u>アイシャ</u>	
装甲材質		
装備	2連ビームキャノン砲 2連ビームサーベル 格闘戦用クロー	
作品名	機動戦士ガンダム SEED	
参考書籍	ホビージャパン 2003.4月号ホビージャパン 2003.5月号機動戦士ガンダム SEED(2) 砂漠の虎 機動戦士ガンダム SEED カードダス第2弾 MS-33 データコレクション ガンダム SEED 上巻	

内容

ザフト軍が開発した新鋭 MS。

TMF/A-802 をベースとした設計であるが、指揮官機としての側面も併せ持ち、運用を円滑に行なうため複座式（前部に射撃手、後部に操縦士）を採用、その体軀は一回り大型化されており、機動性および戦闘力が強化され、より攻撃的な機体となっている。

TMF/A-802 同様、脚部に装備された無限機動を使用することにより、砂漠での高い機動性を充分に発揮することが可能。

武装として2連ビームキャノン砲、頭部には連合軍より奪取した GAT-X シリーズの技術を反映したビームサーベルを装備。

また、脚部先端は格闘戦用のクローとなっている。

”砂漠の虎”の異名をとるアンドリュー・バルトフェルトはパートナーである アイシャ とともに本機に搭乗、GAT-X105 と激戦を繰り広げた。

■データコレクション ガンダム SEED 上巻

バクゥの上位機種として開発されたザフト軍の地上用モビルスーツ。

基本的な構造はバクゥと同様だが、ボディは一回り大型化している。

コクピットはパイロットとガンナーが搭乗する複座式を採用し、より高度な戦闘機動や火器管制が可能。

武装は背部に2連ビームキャノン砲、頭部にビームサーベル、そして脚部に格闘用のクローを装備している。

備考

スペック

項目	内容
----	----

全高	11.49 m（ターレット基部まで）
頭頂高	
全長	
本体重量	
重量	70.18 t
ジェネレーター出力	
スラスター推力	
センサ有効半径	